

報道関係者各位

東急住宅リース株式会社
ダイヤモンドメディア株式会社

**賃貸マンション市場の景況感を共同調査
2018年4～6月期の東京都23区では空室期間が短縮化、坪単価は上昇**

東急住宅リース株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：北川 登士彦）とダイヤモンドメディア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：武井 浩三）は、東急住宅リースの管理物件データおよびダイヤモンドメディアが提供するリーシングマネジメントシステム「Centrl LMS（セントラル・エルエムエス 以下「LMS」）」から取得した入居者募集中物件のデータを活用し、前年度比較を行うことで2018年4月～6月期の賃貸市場の景況感を調査・分析しました。

（調査概要）

賃貸住宅の1年ごとの坪単価・空室期間の前年同期比、LMSにより取得した入居者募集中物件数

1. 「坪単価」
成約物件の平均坪単価の前年同期比（変動幅）
2. 「空室期間（旧契約の解約日から新契約締結日まで）」
成約物件の平均空室期間の前年同期比（変動幅）
3. 「募集戸数」

LMS から取得した入居者募集中物件の総数（2018年6月末時点）

（調査期間） 2017年4～6月期、2018年4～6月期

（調査対象） 1.2. 東急住宅リース管理物件成約データ

2017年4～6月期：約2,000件、2018年4～6月期：約3,500件

3. LMS（不動産管理会社向け業務支援システム）登録募集データ

2018年6月時点：約72,000件

（対象地域） 東京都23区

【分析結果】

2018年4～6月期は前年同時期に比べ、東京都23区の全エリアで空室期間は短縮化し、坪単価が上昇したエリアが多く見られました。特に、シングルタイプでは城西・城北、カップルタイプでは城西・城北、ファミリータイプでは城東・城西・城北エリアにおいて、好調な様子が見られました。

東急住宅リースでは、これらの分析結果を公開し、不動産オーナー様にデータに基づくアドバイスを実施することで、オーナー様よりお預かりしている資産収益の最大化を目指してまいります。

両社は、不動産賃貸業界の情報の透明性を高めることを目指し、今後も定期的に分析データの結果を公開してまいります。

分析結果は、以下の URL よりご覧ください。

<https://tokyu-housing-lease.co.jp/info/news/pdf/2018091002-details.pdf>

《 本件に関する報道機関からのお問合せ 》

東急住宅リース株式会社

総務・人事部 広報グループ 桑原・間篠（マノ）

TEL:03-6901-6479 メール: pr@tokyu-hl.jp

URL: <http://www.tokyu-housing-lease.co.jp/>

ダイヤモンドメディア株式会社

広報 青柳（アヤギ）

TEL:03-6903-7866 メール: press@diamondmedia.co.jp

URL: <https://www.diamondmedia.co.jp/>